



潮見が丘

令和4年7月22日

NO.609

◇校訓 **思いやり**

◇教育目標 **しっかり学び考える
おもいきり挑戦する
みんなも自分も大切にする**



◇めざす学校の姿 **明日も行きたい 大好きな学校**
～安心できる場所があり、力を伸ばすことができる学校～

8月行事予定



- 6日(土)～14日(日) 学校閉庁日
- 17日(水) 2学期始業式 街頭指導
- 18日(木) プール(3年) 街頭指導 ALT来校
- 23日(火) プール(5年、わかば)
- 24日(水) ALT来校
- 25日(木) フッ化物洗口 クラブ活動
- 26日(金) プール(3年)
- 30日(火) プール(5年)
- 31日(水) プール(6年) 児童会委員会



「カラスの子育て」～一学期の感謝をこめて～

潮見が丘小学校 校長 吉崎 健一

潮見が丘小学校の横にあるとっても素敵な土手と林。開校当時から PTAの皆さんや地域の皆さんで整備していただいた自然豊かな素敵な土手です。

おかげさまで、スズメやたくさんの小鳥たち、クワガタや昆虫たち、鹿もやってきます。子どもたちにとってはワクワクがいっぱいの土手になっています。

毎年春には、カラスも巣作りをします。今年も…。5月ころから毎朝玄関を出るとスーッと飛んできて、私を見張っています。学校に向かって歩き始めると頭のそばまでやってきて威嚇します。それも2度3度と…。最初の頃はびっくりしていましたが、そのうちだんだん腹が立ってきました。ですが、よくよく考えるとお父さんカラスとお母さんカラスの2羽も必死に我が子を守ろうと、自分より大きな体の人間に向かってきているのです。そんな必死に子育てをしているつがいのカラスがちょっぴり愛おしく感じるようになりました。

朝、玄関で待ち受けているカラスに「おはよう」と声をかけ、「安心してね」と心の中で呟きながら頭をガードしながら出勤するようになりました(笑)

先生達にはお願いをしました。子どもたちにもカラスの子育ての話をしてほしいと。必死に子育てをするカラスに石を投げたり、木の枝を投げたり…。よくよく考えると、子育てに必死なお父さんお母さんに「石や木の枝」を投げることになることを。その後、近所の方が巣を見つけてくださり無事に巣を撤去していただきました。

自然界の子育ても、私達人間の子育ても親としての想いは通じるものがありそうです。もちろん、人間には知恵があり、言葉があります。カラスとは決定的に違います。だからこそ、言葉を学び、知恵を磨くことがより人間らしく生きることに繋がります。学校はそのためにあります。

保護者の皆さんも、地域の皆さんも、そして子ども達も、私たち教職員も誰もが不安からスタートした4月でした。学級が落ち着かなかったり、石投げ事例が起こったりいろいろなことが起こりました。ですが、その都度、保護者の皆様の力合わせのおかげで、子どもたちは成長してきました。本当にありがとうございました。夏休み中は、家庭で地域で育てていただき、2学期の始業式には、よりたくましくなった「潮小っ子」たちに会えるのを楽しみにしています。

学校閉庁日について

8月6日(土)から8月14日(日)の9日間は、学校閉庁日となります。緊急な連絡がある場合は、教育委員会(学校教育課/23-6519)にご連絡ください。

懇談会(6/28~30)で出されたご意見についてお答えします。

- Q1 冬の体育で、カーリング、スキー、スノーボードなどから選択にするのはどうか。
A1 学校全体として、子ども達の発達段階を考慮した上で、1~4年をスキー、5・6年をカーリングとしました。中学校でも、カーリング授業が実施されることから、小中の接続としてもスムーズだと考えます。また、複数の種目になると、指導者の配置が難しくなることも考えられます。
- Q2 カーリング授業で、家庭で準備するものはあるか?
A2 特別に準備するものはありません。温かく動きやすい服装や帽子・手袋が必要です。
- Q3 カーリングは、どこでやるのか。
A3 みどりスポーツパークを利用します。
- Q4 シオリンピックの駐車場は、車で真ん中の通路が埋め尽くされていた。通路は、暗黙の了解みたいなどころがあるので、おたよりで注意喚起したり、通路部分にコーンを置いたりしたらよいのでは?
A4 駐車場利用の際の車の止め方や注意事項については、安心メールで事前に周知するよう改善します。2学期は学芸会があるので、ご意見を参考に検討します。

よろしく お願いします

7月19日(火)から新しい校務補さんが着任され、2名体制となりました。



坂原昌弘さん

思いやりの花プロジェクト

潮見が丘小学校の校訓は「思いやり」。子ども達が気持ちよく生活できるように、明日も元気に行きたい学校にするために、「たくさんの思いやりの花を咲かせよう」という取り組みが「思いやりの花プロジェクト」です。

1節では、シオリンピックの取り組みを振り返り、「思いやり」について道徳の時間に考えました。そして、1~3年生は「思いやりの花ぬりえコンクール」を、4~6年生は「思いやりメッセージコンクール」に取り組みました。大賞作品を紹介します。



1の1

佐々木陽菜乃

2の1

本間神太郎

2の2

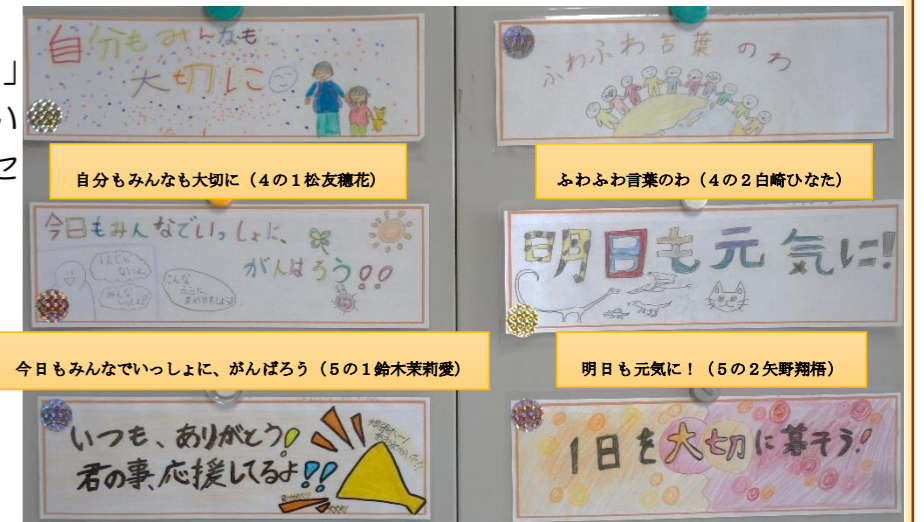
和田翔空

3の1

北島海結

3の2

眞部心陽



自分もみんなも大切に(4の1松友穂花)

ふわふわ言葉のわ(4の2白崎ひなた)

今日もみんなであいっしょに、がんばろう(5の1鈴木茉莉愛)

明日も元気に!(5の2矢野翔梧)

いつも、ありがとう!君の事、応援してるよ!!(6の1高橋瀬奈)

1日を大切に暮らそう!(6の2菊地詩)